

# 女川ボランティア報告(7 - 2)

2012.5.19

\* 報告者: 伊藤 健一 <チームしらかし華の会、TUWV OB、平塚高等職業技術校OB>

## \* 経過概要

No.	期間	内容	同行者	備考
1	4月11日(月) ～16日(土)	個人宅泥出し・瓦礫撤去、 ポリ袋・食器の洗浄・片付け	単独	4/24報告
2	5月 1日(日) ～ 5日(木)	十和田)川田農場で野菜収穫・梱包 女川友人経由避難所に配送	千代ちゃん	
3	5月14日(土) ～21日(日)	津波桜救出作戦	千代ちゃん 日本花の会の樹木医さん	5/24報告
4	9月15日(木) ～18日(日)	十和田)川田農場で野菜収穫・梱包 女川仮設住宅に宅配	石野さん (TUWV OB 同期)	10/29報告
5	11月16日(水) ～20日(日)	木工ボランティア、鳴き砂海岸清掃 アジサイ苗の植栽についての相談	千代ちゃん	12/8報告
6	2012年 3月1日 (木)～3日(土)	女川高校グラウンドの仮設商店街の 仮設店舗向け什器の運搬・設置	丸山さん (平塚在住、 平塚高等職業技術校同期)	3/10報告
7	3月16日(金) ～19日(月)	桜守りの会の植栽応援、納入什器の 引き出し調整、アジサイ植栽の相談	湯上さん (横浜在住) 日本花の会の樹木医さん	3/22報告
8	4月26日(木) ～28日(土)	桜守りの会総会出席、アジサイ植栽、 藤中塾堂・桜守りの会の看板設置	日本花の会の樹木医さん 米倉さん、鈴木栄さん、 中小田さん、湯上さん 原田さん(TUWV OB同期)	今回
9	5月16～17日(木)	さくらたん伐採、花壇作り	千代ちゃん	

## \* 報告内容

1. 桜守りの会総会出席
2. アジサイ植栽
3. 看板設置
4. 女川現況(満開の桜、マリンパル、瓦礫状況) (以上4/26, 27)
5. 日本花の会 結城農場見学 (4/28)
6. さくらたん伐採・花壇作り (5/17)

# 1. 桜守りの会総会出席

## (1) さくらたん状況調査

\* 26日女川到着後、さくらたんに面会。樹木医) 中小田さんの診断では、もう駄目。

\* 27日朝、日本花の会樹木医) 田中さん・田崎さんが診断。やはり“枯死”判定。幹温度が外気温と同じで、生きてれば水を吸って冷たいはずだから、とのこと。



## (2) 桜守りの会総会(約15人出席。事務局長 藤中さん)

\* 上記、さくらたん状況および接木クローン苗の報告

昨年9月にさくらたんの芽を採取し、接木していた苗から葉が出始めていた。今後、クローン苗を育て、また大漁桜10万本計画を進めていく。さくらたんについては、副町長に報告し、伐採の上、活用とのこと。

…一部、大和駅プロムナードガーデン展示用にいただけるよう、藤中さんをお願いした。

\* 会計報告・役員人事・会則の審議・・・チームしらかし華の会も団体会員として加入。

会費5000円を藤中さんに渡した(領収書は後日)。

\* 女川桜守りの会が、公益財団法人)日本花の会に地方会員組織として参加する。

“女川日本花の会”として、日本花の会と連携。



## 2. アジサイ植栽

桜守りの会総会の後、昼食のお弁当をいただいてから、皆でアジサイの植栽を行いました。



箱から10cmポットの苗100株を取り出し、堆肥入り土とピートモスを混ぜた土を入れた16cmポットに植え替え、トレーに並べて水をたっぷり撒く。

いつのまにか、おしゃべりしながらの流れ作業のようになって、35分で終わりました。



こんな風にして運んできました。

\*ダンボール箱は弘中さん特製。

\*トレーは米倉さんが調達。

\*大和市グリーンアップセンターの橋間さん(写真上)、関課長も箱詰めを手伝ってくれました。



### 3. 看板設置



**アジサイについて**

神奈川県大和市アジサイグループ  
「チームしんかしんの会」

桜のまわりには下草としてアジサイを植えると、根の保護に役立ち、桜が元気に育ちます。

私達は、「10万本の桜計画」の桜が元気に育つように、また、美しく咲くアジサイの花を楽しんでいただけるよう、再び木で育てたアジサイをお贈りします。



アジサイもご自宅で育てたい方は、自由にお持ち帰りください。

ホームページ: <http://www.geocities.jp/teamsinokashi/index.html>

チームしんかしん 検索



藤中塾の看板を作って、取り付けしてもらいました。ちょっと評判が良いみたいです(ダイシンさんの看板も頼まれてしまったようです)。

休憩はダイシンさんのカフェにて。丸山さんと私が作ったテーブルや展示台等が役立って嬉しいです。



## 4. 女川現況 (1) 福祉センターからのパノラマ推移

4月11日撮影(2011年)



9月17日撮影



4月26日撮影(2012年)



とうとう、マリンパルもなくなりました。

## (2) 清水地区の瓦礫

市街地がほぼ更地になった昨年  
9月以降も瓦礫が増え続け、  
海際まで瓦礫の山が続いている。  
瓦礫をなくさないで、復興計画が  
進まないし、桜・アジサイを植える  
場所も決まらない……………

2011年9月17日撮影



2012年4月26日撮影



### (3) 女川町の桜

女川は、ちょうど桜が満開でした。復興支援センターの武石さんが言ってました：“去年は桜が咲いても全然わからなかった。今年は、桜がとても綺麗！” … 去年の今頃、それはそれは大変だったのです。



第二小学校校庭

第一小学校入口



照源禅寺の桜



林さんの桜公園の桜：瓦礫写真を撮った、ちょっとした高台ですが、ここまで津波が来て何本か桜も流されたところ…それでも咲いた！



## 5. 日本花の会) 結城農場見学

28日の帰路、茨城県結城市にある日本花の会結城農場に寄りました。目的は、大和駅プロムナードガーデニングで女川と同じ“大漁桜”とアジサイを育てていくにあたり、いろいろ教えてもらうこと、および桜が咲いている時期に農場内にある“さくら見本園”を見学することです(私は昨年6月に訪ねてからの2度目の訪問)。



女川に来てくれた田崎さんが、休日返上で出勤し、説明してくれました。



ちょうど、八重桜が満開で、いろいろな種類の八重桜をみることができました。

たとえば、桜の根の深さ:

- ・縦に伸びて木を支える‘支根?’は約1mの深さ
- ・横に伸びる根は約60cm深さ

大和駅のプロムナードは、地下化した相鉄線の上であり、トンネルのコンクリート天井の上に盛り土してる構造。土深さを確認する必要がありますね。



接木による苗作り。津波に遭った鮎川の桜のクローン苗も作っていました。



根周り。

根周りに芝があると、根が乾燥し、また芝刈りで根を傷つけることになるとのこと。その他、枝の高さは、大きくなっても幼木時の高さ変わらず、それを考えて枝の剪定をする、等々いろいろ教わり、さらに資料までいただきました。

日本花の会ホームページ:

<http://www.hananokai.or.jp/>

## 6(1). さくらたん伐採(5 / 17)



TUWV7期贈答の幟



さくらたん最後の記念写真

お酒を掛けて、  
さくらたんを労う(掛けてる方が、元教育長の新会長 遠藤さん)



チェーンソーで根際を切断



一部をもらっていくつもりでしたが、テーブル  
やモニュメントにしようという話があったので、  
遠慮することにしました。





## 6(2). 花壇作り



切り株の上に土を盛り、

パンジーを植え付け、



桧柵で枠を作り、

水をたっぷり撒いて、  
できあがり



さくらたんがなくなっても、  
女川の皆さんの憩いの場になることでしょう。



# アジサイ状況



大漁桜と一緒に並んでいます。ちょっと大きくなっていました。

花芽がついたものも、ひとつ、ありました。



101株持っていったのですが、5株ほど少なくなっていました。自宅や仮設住宅で育てる方が持って行ってくれたのだと思います。

桜の植え場所は、まだ全然きまってないとのこと。